



# さくら組の取り組み ～ピノキオ～

[あらすじ]  
学校に行かずに芝居小屋に行ってしまったピノキオ。ピノキオをさがしていたおじいさんと一緒にサメに食べられてしまいます。さあ、ピノキオはサメの口から出て、人間になることができるでしょうか。

さくら組では昼食の時間に、歌やお話を聞いています。その中で、子ども達が1番興味をもったのがピノキオのお話！とても印象深かったようで生活発表会の劇を何にしようかとみんなで相談をすると、賛成多数で「ピノキオにしよう！」となりました。

配役の相談はこんな様子…

ピノキオは出番が多いから  
[A]と[B]の2つに分かれよう！

他の役と  
二役するのもいいよね！

でも、ピノキオの人数が足りない！  
これではお話が成り立たないよね…



女の子の人気はもちろん女神さまなので  
ほぼ全員の女の子が女神さま希望！！

すると、「私、ピノキオしようか？  
「ほくも違う役でいいよ！」と  
みんなで相談して役決めをしました

ピノキオのお家に  
レngaをつけて、  
すてきなお家にしよう！

お話の中で、ピノキオとおじいさんが海で何に食べられるか子どもたちと相談すると？

「さめ」「くじら」「巨大イカ」  
の意見が出て多数決をし、  
僅差で「サメ」に決定しました！  
2位は「巨大イカ」でしたよ。

強そうなサメにするぞ～！



人食いサメに食べられたピノキオたちはどうやって  
サメの口から出るのか。  
子どもたちからは「あくびにする？」  
「くしゃみがいいんじゃない？」といろんな意見が出ました。  
決定したのは・・・？本番をお楽しみに！

人食いサメはこわいけど、お花をたくさん作って  
舞台はお花畑みたいにしよう！と相談中…



歌の振り付けどうする？こんなのは？とそれぞれの役で  
相談していました。歌詞に合わせた動きを考えていましたよ。

練習中、友だちが演じている様子を見ることができるようになり、「〇〇くん、ちゃんとスキップしたはった！」「〇〇ちゃん、大きな声で言ったはったで！」などいい所をみんなに伝えていました。それは他の子どもたちにもいい刺激になったようです。自分たちの役や場面に合わせて「こんな事も言おうよ」とさらにセリフを考えることもありました。役になりきって登場人物の気持ちを考えたり、お話に合わせた動きをみんなで考え、自分たちのお話「ピノキオ」を一生懸命作っていく様子が見られました。